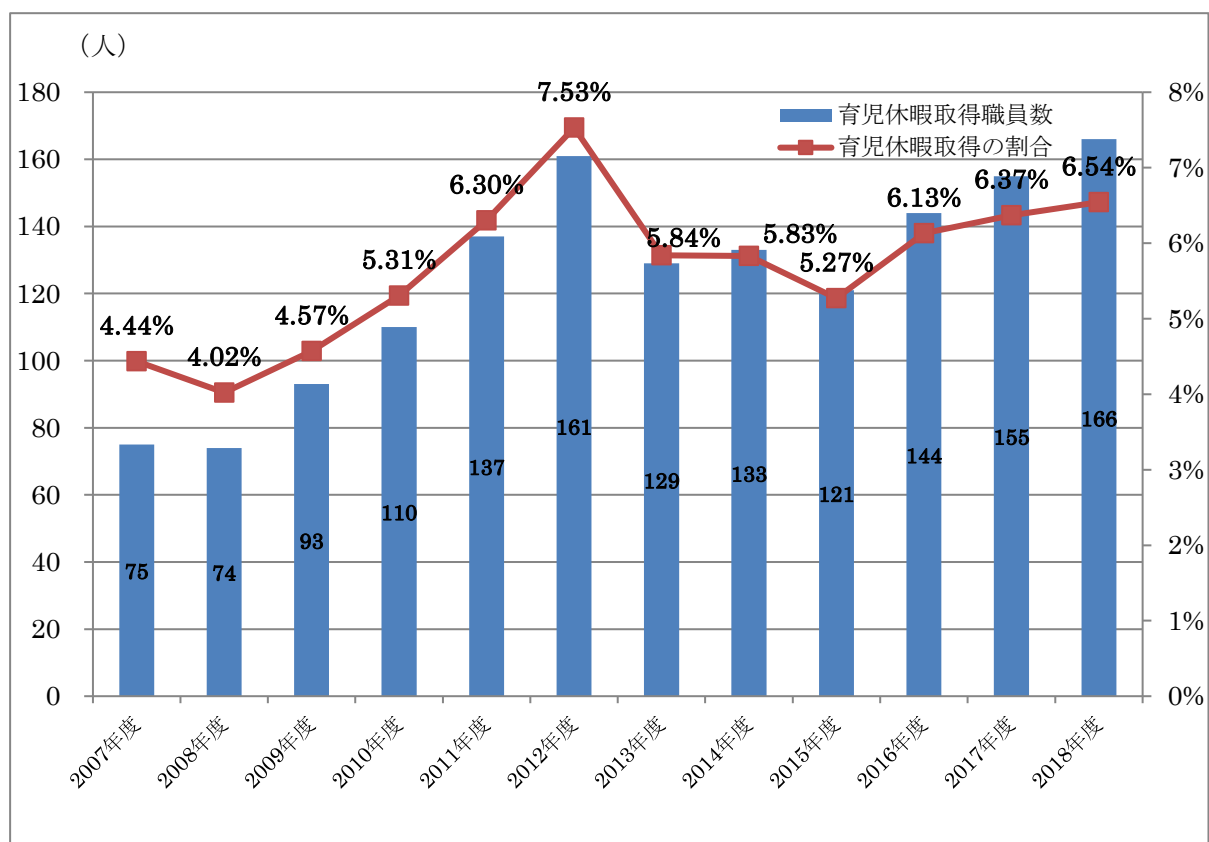


3.6. 育児休暇取得職員数



育児休暇の取得は、病院においては経験豊富な職員を継続的に雇用できる利点がある。また、職員においては自らが培った能力を発揮できる場所を確保し、継続してキャリアを構築できる利点がある。出産で変わる生活スタイルに柔軟な対応ができる職場は、働きやすい職場であると評価できる。その働きやすさが原動力となり、患者サービスの向上へとつながる。

当院では、看護部を中心に育児休暇を取得する職員が昨年より約 1.1 倍、10 年前より約 2.2 倍に増加している。

データ提供 人事部